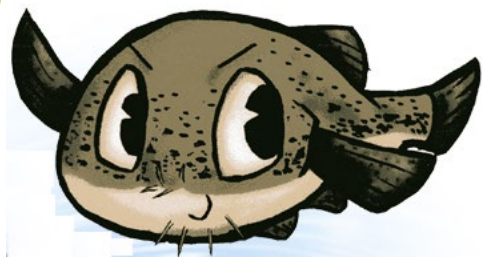


地域・流域プログラム

2021年度 説明資料

和光大学地域・流域共生フォーラム



プログラムの概要

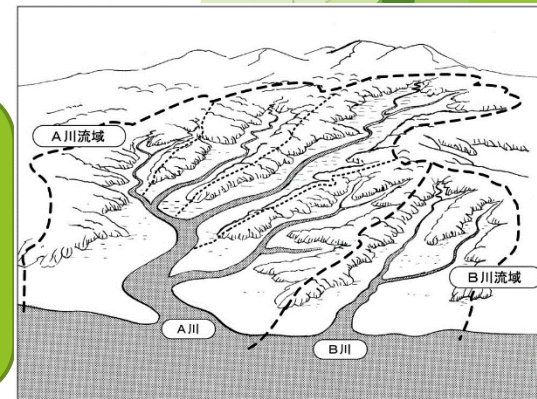
- ▶ 地域社会と環境について系統的履修をうながす認定資格プログラムです。
- ▶ 人と自然の共生を考える関連科目を履修し、レポートを提出した学生に、和光大学が「プログラム履修証明書」を発行し、「流域環境士」に認定します。
- ▶ 2008年に文科省に「質の高い大教育推進プログラム」に選定された評価の高い教育プログラムです。

プログラムのねらい

～足もとの環境を学ぶことの意味～

- ▶ 生活の中の身近な自然に気づく能力を育てる
- ▶ 地域社会に関わり、地域とともに活動する能力を育てる
- ▶ 流域の視点から、自然と人間社会を総合的に考えられる視点を身につける

流域とは、自然地形と水の循環から考えた、自然の大地の区切り目です。



履修に必要な科目と単位数

開講科目
(計20単位)

- ・ 「コア科目1」 から4単位
- ・ 「コア科目2」 として4単位
- ・ 「コア科目3」 として6単位
- ・ 「自由選択科目」 として6単位以上（コア科目1～3で規定以上取った単位は自由選択科目に加算されます）

レポート

- ・ 地元地域の自然環境に関わる調査レポート（2000字）

地域流域プログラム開講コア科目

		月	火	水	木	金	土
1	前	科学技術の営みと世界観		言語表現の現在 1		地域デザインA	
	後			言語表現の現在 2		地域デザインB	
2	前		生物の多様性A		野菜づくり入門(通年)		地域流域社会論
	後		生物の多様性B 衛生学				地域流域政策論
3	前		フィールドワーク(地域環境1)				里山保全の理論 フィールドで学ぶ足もとの自然
	後	生態学					里山保全の実際
4	前		フィールドワーク(地域環境1)		流域を知る	環境とまちづくり	里山保全の理論 フィールドで学ぶ足もとの自然
	後				環境教育論		里山保全の実際
5	前			フィールドで学ぶ山村社会 I			
						時間割外オンライン(前期)	環境社会学

申請方法～2021年度～

- ▶ 以下のQRコードからアンケートフォームで、申請を行ってください。
- ▶ <https://forms.gle/dEhJe1ZEiiSHRKBC8>



- ▶ 申請後に大学から受付の連絡をいたします。
- ▶ 申請期間 2021年4月9日(金)～5月14日(金)

- 何年次でも申請できます。
- 学年末に修了要件を満たせば在学中にも修了できます。
- 環境関連科目の取得単位数が多い学生は、ぜひ挑戦してみてください。プログラム修了要件を満たせなくても、卒業の可否には影響しません。

説明会

- ▶ 4月28日（水） 12：20～12：50
（昼休み）
- ▶ コンベンションホール（E棟1階）

- ・ プログラムについてさらにくわしく知りたい人、質問がある人は、対面での説明会にぜひ参加してください。
- ・ 飲食可です。お待ちしております！

地域流域共生フォーラムHP

- ▶ 新型コロナウイルス感染症への対応として、2021年度は『学修の手びき』に掲載されている申請の手続きを変更しました。
- ▶ 《問合せ先》企画係（A棟1階、E-mail : kikaku@wako.ac.jp）
- ▶ 最新情報は以下のサイトの「新着情報」で確認してください。
- ▶ <http://www.ryuiki-wako.jp/>